

石川県中小企業家同友会

doyu
ishikawa

3

2022.Mar.

令和4年3月

No.501

www.ishikawa.doyu.jp

熱い経営者と共に学ぶ

クローズアップ

瀧の川運輸株式会社

地域運送会社として地域社会の発展に貢献

事業承継

社会保険労務士 山田事務所

地域密着型の生活環境を目指して

▼詳しくはこちらから



表紙: 元田 譲太郎 会員 東和商事(株) 取締役

同友会3つの目的

よい会社をめざす よい経営者になろう よい経営環境をめざす

CLOSE UP!

同友会型
企業づくり実践

【※同友会型企业づくり】(21世紀型中小企業づくり)

1. 自社の存在意義を改めて問い直すとともに、社会的使命感に燃えて事業活動を行い、国民と地域社会からの信頼や期待に高い水準でこたえられる企業。
2. 社員の創意や自主性が十分に発揮できる社風と理念が確立され、労使が共に育ちあい、高まりあいの意欲に燃え、活力に満ちた豊かな人間集団としての企業。



(左)瀧川 嘉明 会員 (右)ななお・なかのと就労支援センター
管理者・相談支援専門員 木谷 昌平氏

瀧の川運輸株式会社

専務取締役 **瀧川 嘉明** 会員

地域運送会社として地域社会の発展に貢献

■ISO取得、CSR活動に着手

同社は昭和37年瀧川商店を設立し、昭和51年に瀧の川運輸として法人化しました。重量物運送を専門に取り扱っており、特に長尺物運送は同社の得意分野で様々な重量物の運送実績があります。

瀧川会員はトラック製造会社での勤務を経て、平成17年に同社に入社。同社の礎である「安全にそして確実に」を強化するため、いち早く「安全優良事業者マーク」を取得しました。また経営改革では当時の運輸業では先駆けとなる「ISO9001」を平成17年に取得。目的は環境に配慮した高品質なサービスをより安全により確実に提供し、お客様の満足と社会の発展に貢献するためです。随時ISOの更新を行い、平成30年には

「ISO9001(2015年版)」に移行しました。

現在はCSR活動(企業の社会的責任)を行い、お客様との信頼関係・安全の取り組み・企業情報の提示・環境対策・地域社会への貢献を方針に掲げました。従業員一丸となり地域運送会社としてCSR活動に取り組んでいます。

■地域と障害者を繋ぐ就労支援センター設立

新たな事業として「一般社団法人 ななお・なかのと就労支援センター」を令和元年に設立し、代表理事を務めています。きっかけは平成30年に七尾商工会議所のメンバーから「障害者の家族がいる、そんな人の力になれる活動ができないか」と相談を受けたことです。まずは障害のある人への理解を深めようと、当時親交があった木谷氏(写真)に声をか



TEMARI GROUP

てまりグループの地域包括ケア

医療

薬局

生活
支援

リハビリ型デイサービス(てまりフィットネス)

住まい

住宅型有料老人ホーム
(ひなの家・ひなの家 彩~いろどり~)

介護

小規模多機能ホーム
(ひなの家 押野)



てまりグループ本部 〒920-0362 石川県金沢市古府2丁目50 TEL.076-287-5933 TEL.076-287-5950 <https://spatel.co.jp/>



同社が得意とする長尺物の運搬



ホテル海望の清掃作業



センター独自事業の高齢者向けの配食事業

け、福祉事業所と一緒に勉強会やアンケートを実施。勉強会を重ねるうちに福祉事業所の課題や企業側の障害者雇用に対する思いが見えてきました。

そんな中、同社に商業施設の引っ越しの依頼がきます。最初は対応できないと断りの連絡をしましたが、「荷物を運ぶ仕事を障害のある人にも手伝ってもらえるかもしれない」と思いつき、福祉事業所と同社が互いに協力して段ボールの搬出をしました。いきいきと仕事をする姿に感動し、「障害のある人にもできる仕事はたくさんある」と実感。障害があるというだけで賃金が安い現状を変えるため、企業と交渉し最低賃金以上がもらえることで働く意欲にもつながると考えました。

■障害者の自立を支援

この経験を活かし、一つの福祉事業所だけでは受けられない仕事を複数の事業所で受ける窓口として同センターを立ち上げました。現在、七尾市・中能登町の提携している事業所数は10社で、依頼先の仕事に対して適任者の派遣

ができ、また大きな仕事の依頼にも対応できるようになりました。立ち上げ当初に相談した木谷氏は、瀧川会員の取り組みに共感し、現在同センターの管理者として働いています。同センターが目指しているのは、障害がある人がいないと成り立たない社会、障害がある人の自立を支援し、将来に不安を感じずに生きていける地域を作っていくことです。

(取材：中島 茂雄 広報委員)

Corporate Data

瀧の川運輸株式会社

所在地 / 石川県七尾市万行町6-6

設立 / 昭和37年 資本金 / 1,000万円 社員数 / 35名

事業内容 / 運送業

グループ会社 / おおくら観光、大蔵自動車 (全体で65名)

一般社団法人 ななお・なかのと就労支援センター

所在 / 鹿島郡中能登町井田れ部88番地

設立 / 令和元年 社員 / 5名

事業内容 / 就労継続支援(B型)事業、特定相談支援事業



人とまちに HAPPY SMILE !



株式会社 絹川商事

国土交通省賃貸住宅管理業社/国土交通大臣(02)第2073号
 宅建番号/石川県知事免許(14)第738号
 建築許可番号/石川県知事許可(般-1)第17153号

本店	野々市市住吉町 9-32	(076)248-2150
野々市中央支店	野々市市本町 5-4-10	(076)248-8787
金沢工大前支店	野々市市高橋町 24-3	(076)248-1176
野々市つばき支店	野々市市栗田 5-380-1	(076)287-3110
建設部	野々市市二日市 1-52	(076)248-1200

絹川商事 HP <http://kinukawashoji.com/> 絹川商事 Facebook もあります

succession

シリーズ事業承継

経営者がいずれ向き合わなければならない経営課題の一つが「事業承継」です。会員の事業承継の事例を、その想いを含め紹介します。

社会保険労務士 山田事務所

代表

三井 敏彦 会員

地域密着型の生活環境を目指して

8つ上に姉をもつ三井会員は、父が40歳のときに生まれました。自身がハタチの時に父親が還暦という年齢差です。まだ学生だった三井青年にとっては、働き続けることと年金を取得することの両立に悩む父の苦勞の真意が分かりませんでした。そこで、父のことを理解したくて勉強しようと思ったことが社会保険労務士を志したきっかけです。

先代からマナーや礼儀など徹底的に

資格試験に合格・卒業後、山田事務所に入所しましたが、先代（山田浩三先生）との父以上の年齢差（46歳）に戸惑いを感じます。先代からは業務自体を教わった記憶はほとんどなく、お客さんに対する接し方、マナーや礼儀を徹底的に叩き込まれました。『ミスそのもの』を叱られるのではなく、事後対応の悪さを叱られたことが印象に残っています。そのような体験を経て、人生の先輩に認められるようになったと感じます。

先代が他界した時に承継を実感

先代の年齢もあり、30歳手前で代表になりましたが、本当の承継を実感したのは平成20年に先代が他界した時です。ショックの後に今後のクライアントさんと職員がついてきてくれるかという不安がのしかかってきました。朝起



きた時は吐き気から始まり、電話は『（顧問契約の）解約かもしれない』という不安が半年くらい続いたのです。

まさにそんな最中、かねてより入会していた同友会の経営指針講座を自ら受講しました。そこで、会員の皆さんから頂く想いがこもった忌憚のない数々のご意見のおかげで、自分自身と向き合うことが出来、今後やるべきことが明確になってきました。

そして現在は、職員が働きやすい環境となり、クライアントは基盤の60社から100社に増加しました。

20年後に事業承継

承継については「20年後（66歳）に会長になる」と紙に書いて宣言しています。

会長になる頃には、たとえば食事に行くときは顧問先のレストラン、買い物をするのは顧問先のショップ…と、日常生活の全部が顧問先で成り立つような地域密着型の生活環境を思い描いています。

（取材：北川 喜隆 広報委員）



〒920-0031
金沢市広岡1丁目10-9ウオリティシヤトウ103
TEL / 076-255-6686 MAIL / barberstage.ryouen@gmail.com

◎給食事業 ◎食材宅配事業

◎カレー事業

ケービーエフ株式会社

〒920-0017 石川県金沢市諸江町下丁216
T. 076-255-2690 F. 076-255-2698

§ 広告募集 §

1/3段：月3,000円

四半期毎請求

（1年更新）

申し込みは同友会事務局まで

Live Action

2022新春講演会

1月20日(木)

報告者 木下 孝治 会員 (株)エムアンドケイ 代表取締役

夢と希望にあふれるまちづくりに貢献

2022新春講演会が1月20日(木) オンラインで開催され、木下孝治会員が報告し、99名が参加しました。以下報告要旨。

◆同友会の異業種グループがきっかけ

エムアンドケイは、金沢まいもん寿司などグループ全体で44店舗の外食産業を展開しています。30歳で同友会に入会しましたが、当時は家業である工務店の後継ぎとして経営を志していました。もともと仕事を誰かからいただくのではなく自らが生み出すことが好きでした。同友会で業種交流グループ「ザ・ループ」に参加し、仲間からの勧めもあり回転すしの事業を始めることとなります。

まずは大手回転すしチェーンが生まれた地、岐阜県で毎週土日に安くて美味しい質のいい魚を販売し始め、それが定着してきた頃に回転すし第一号店をオープンしました。新鮮な魚屋が美味しいお寿司を提供していると評判を呼び、お客様が絶えませんでした。その後、全国、海外へと多店舗展開が始まります。

◆一流の人間集団を目指す

経営がピンチな時もありましたが、社員と共に乗り越え、会社も大きくなり海外にまでお店を出店し、繁盛店を生み出し続けるようになりました。人、味、質で勝負し、美味しいものを美味しく提供する、他店では真似できないお店づくりを心がけています。

会社が目指すものは、立派な会社にする事と一流といわれる会社にする事。一流とは何か？世の中に絶対必要、あってほしいこと。世の中に絶対に必要な会社にするため使命感を持ち、情熱を燃やし十方よしの経営を実践しています。一流といわれる会社とは一流の人間集団を目指すということであり、社員を一流にすること、仕事を一流にすること、職人として一流にすることを目指



ています。

このような展開をする中でご縁が繋がり、全国からまちづくりを目的とした事業の依頼もくるようになりました。2022年の予定として海外では、大手グループと一緒に実施メンバーに入り、ドバイでデリバリー・テイクアウト寿司の製造販売事業を予定しています。

◆誇りを持てる人・地域をつくる

日本の経済力が伸びていない状況や日本のこどもの環境が悪化していること、日本の誇りが失われている現状にとっても懸念を抱いています。そのため手段の一つとして、未来のリーダーを育てるため、リーダー塾を東京で開講する予定です。誇りを持てる人や地域をつくってきたいという想いです。

木下会員が語った「利益目当ての活動ではなく100年200年と残っていくような夢と希望にあふれるまちづくりに貢献していきたい」その言葉には嘘偽りはなく、熱い思いがこもった夢あふれる報告でした。

(寄稿：松村 昌英 2022新春講演会実行委員)

中古家電・家具の格安販売!

電子レンジ テレビ ソファ 収納家具 陶器品 キッチン用品 調理器具 洗濯機 ベッド アクウドア アンティーク

ラク*マル倉庫

格安!良質!リサイクルショップ

ラクマル倉庫 / 〒920-0274 河北郡内灘町字向薬崎5丁目247番地 Tel/Fax (076) 254-6485 詳しくは、こちらから

感動イノベーション。
munejyu
株式会社 宗重商店

- 解体事業
- リサイクル事業
- 不要品事業
- リユース事業
- 海外事業
- 幼児教育事業
- 協同組合事業
- 不動産事業

古物商許可: 511030011463号
全沢市一般廃棄物収集運搬業許可: 第58号

企業コラボ



紹介

コロナ禍で企業の連携がますます重要視される時代です。会員企業間でどんどん広がっているコラボ企画を紹介するシリーズを連載していきます。

お米×バームクーヘン ＝地元へ元気を届けたい

農事組合法人 北辰農産

代表理事
館 喜洋 会員(写真左)

株式会社明月堂

常務取締役
竹田 隼人 会員(写真右)



や出来上がるまでの工程に工夫を施し、ふんわりしながらも表面はカリッとした、小麦粉で作ったものと遜色のない仕上がりを目指しました。昨年10月には、白山イオンで開催されたイベント出店に米粉バームを並べて、意欲的に商品紹介を行いました。

●可能性はチャレンジしないと見えてこない

●米粉バームを共同で開発

小松市でお菓子の製造販売を手掛ける明月堂の竹田会員と、白山市でお米の製造販売を手掛ける稲ほ舎の館会員は、米粉のバームクーヘン【米粉バーム】を共同で開発しました。お互いの企業を訪問し、青年部会でも繋がりがあったため、何か協力して新商品の開発が出来ないかと相談していた時に、共有したのは「地元の食材を使った商品を作り地元へ元気を届けて地域を活性化したい」ということでした。

何度も試行錯誤する中で、米粉の細かさ

今後は、カタログギフトなどにも商品載せていく予定で、新たな米粉を使った商品も開発しようと考えている竹田会員です。従来の工場の横に店舗を構え、よりお客様に近いところで良いものを作っていきたいと考えており、チャレンジ精神にあふれています。

取材中もとても熱量が高く、ワクワクしていることが伝わり、チャレンジするからこそ何かを成し遂げる可能性が出てくるのだろうと改めて感じました。

(取材：乙丸屋 久兵衛 広報委員)

頭のテッペンから足の先まで作業用品なら何でも揃います!



作業服&制服
株式会社
アイビー

☎920-0065 金沢市二ツ屋町7-13
本社 TEL(076)231-1121
E-mail ibc@ib2011.com

金沢中央店
☎920-0065 金沢市二ツ屋町7-13
TEL(076)231-1121(代)

野々市支店
☎921-8801 野々市市御経塚4-93
TEL(076)227-9891(代)

アイビーグループ アイビー七尾
☎926-0033 七尾市千野町へ9番地
TEL(0767)57-3740(代)

司法書士・行政書士・社会福祉士 のさか司法書士事務所

時間と手間がかかる相続手続き

もしものための遺言書の作成

〒921-8013 金沢市新神田4丁目13番9号
TEL: 076-291-7540 FAX: 076-292-0954



(3 月の 行事予定)

INFORMATION

すべての行事は事前登録制です。
会員外の経営者の参加希望は事務局までご連絡下さい。



※開催方法は、リアル会場を予定している場合でも新型コロナウイルス感染状況により、オンラインとなる場合があります。

能登支部 3月例会

3月17日(木) 17:30~20:00
開催方法未定

「各会員企業のSDGsの取組」

報告者

木下 恒喜 会員 (株)丸一観光

笹本 和茂 氏 すぎ省水産(株)

河尻 成美 会員

(株)のとじまの不動産屋

多田 健太郎 会員

(有)白崎シーサイドホテル多田屋

浜中 成美 会員

(株)浜中たみみ

各会員企業のSDGsにおける取組み(始動、推進、改善)等を報告し、報告企業は自社SDGsの実践をブラッシュアップさせるため。参加者は「自社SDGsを①これから取り組む企業はきっかけづくりに。②既に取り組んでいる企業はブラッシュアップや参加企業同士のSDGsをきっかけにした連携を探る」ための例会です。

金沢駅西支部 3月例会

3月23日(水) 18:30~21:00

ハイブリッド開催予定(リアル会場未定)

「コロナ禍の暗闇で光を探して」

～地域に活路を見つけがむしやらで生き延びる～

報告:野崎 英則 会員

(株)ヴァケーション 営業部長

座長:山岸 恒平 会員

(株)第一地所 取締役専務

旅行代理店の経営に携わる野崎会員にとって、コロナ禍は未曾有の事態で今もその渦中にいます。会社の業績は大幅に減少し、先々の不安から離職する社員も出ました。その様な中、2021年「経営指針発表」を行います。そこには外部環境の変化による事業転換や夢のあるビジョンが描かれています。仕事が無い時期はアルバイトで生活を支え、必死に光を探し求めてきました。ピンチだからこそ見えた光。苦境にも前を向いて挑戦を続ける姿に勇気をもらえる報告です。

金沢中央支部 3月例会

3月15日(火) 18:00~20:30

ITビジネスプラザ武蔵またはZoom

※活動レベルにより、グループ毎に会場に集まるか、オンラインでの開催が判断します。

「思いを紡ぐ来期の中央支部へ」

組織活動においてPDCAは重要だと言われていますが、特に重要なのはC(振り返り)A(改善)です。我々中央支部活動においても、支部全体ならびに各グループの振り返りをして、反省すべき点を改善し、さらに支部を活性化するために来期の新役員に申し送りを行います。その申し送りをもとに来期役員が方針を決める機会とします。

金沢城南支部 3月例会

3月22日(火) 18:30~21:00

金沢未来のまち創造館 金沢市野町3丁目11-1(旧野町小学校舎) ※リアルまたはハイブリッドの場合の会場です。開催形式は同友会活動レベルにより決定します。

例会PJ & 地域PJ 合同企画

「企業理念と社会貢献活動の循環」

船崎 外茂子 会員

(株)トモコ・メディカル・エージェンシー

代表取締役

船崎会員は「命に関わる仕事を心をもって取り組み、社会に貢献することを喜びとし、人の生きるを応援します」を企業理念に掲げ、薬を売るだけでなく、地域の医食住サポートと提案をテーマに様々な取り組みを進めてきました。人と関わることで地域と繋がりが、活動が生まれます。企業理念から社会貢献が生まれ、地域と関わり理念に繋がる循環型の経営を学びます。

白山・野々市支部 3月例会

3月24日(水) 18:30~21:00

※開催形式は同友会活動レベルにより決定します。

「ローカルSDGs」

～地域循環共生圏づくり～

(シリーズ第2弾)

南 純代 会員

(株)日本海開発 代表取締役社長

2月例会に引き続きSDGsを、より地域視点で取り組んでいく「ローカルSDGs」について、南会員の実践事例を通じて学びます。普段の地域での事業活動のなかから、自社の地域課題に対する役割や、地域における「ありがたい姿」を見出し、産学官金連携による持続可能な地域を共創していくきっかけを作ります。

南加賀支部 3月例会

3月18日(金) 18:30~20:45

サイエンスヒルズこまつ&Zoom

「会社発展の裏側」

新家 雄太 (株)あて 代表取締役

以前勤めていた会社の名義変更で入会した新家会員。ガーデンエクステリア業で独立する為に経営指針講座を受講しました。その後開業に至り、年々成長する会社は創業早5年。様々な失敗を繰り返しつつもそこから得た経験が現在の経営へ入っています。

社員を増やし会社規模拡大の背景に秘められたビジョンはどういうものか。なぜガーデンエクステリアの仕事に目を付けたのか。過去、現在、未来をベースに新家会員が赤裸々に語る初報告です。



すべての企業は、潜在能力を眠らせている。

サクセスブレインのミッションは、企業を黒字化し、持続する企業にすること。そのミッションを達成するために、企業が潜在的に持っている100の力を、最大限に引き出したい。そのためのマネジメントを組織をあげて支援します。

株式会社サクセスブレイン
税理士法人サクセスブレイン

〒920-0364

金沢市松島2丁目191COMビル3F

TEL:076(269)8653 FAX:076(269)8654

URL:www.success.co.jp

Monthly meeting Report

【環境経営委員会】 清水建設(株)北陸支店を見学

12月23日(木)

北陸初のZEB、目指すSDGsの取り組みを学ぶ



12月23日(木)、環境経営委員会活動方針である「SDGs2030活動やエネルギーシフトによる安全安心な暮らしをつくる

運動」の一環として、地域最高レベルの環境性能を備え、北陸初のZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)を取得した清水建設(株)北陸支店社屋を参加者8名で訪問見学しました。

屋上に設置された太陽光パネルにより変動の多い北陸

の太陽光エネルギーで電力を賄っています。休日などの余剰電力が発生する際には、付帯型水素エネルギー利用システム(Hydro Q-BiC®)で電力を水素に変換し貯蓄。CO₂を排出しない電力として脱炭素社会の実現を行っています。2階は能登ヒバで鉄骨を耐火被覆した各天井や自然光を感じられるように吹き抜けを持つワンルームとなっています。また、社員の働く環境を考え、前面床吹き出し空調と躯体蓄熱式放射空調を組み合わせ、呼吸域におけるマイクロ飛沫の拡散を抑えるとともに人にやさしく快適な空調を提供していました。

清水建設が目指すSDGs(持続可能な開発)な取り組みを見学し、脱炭素社会、地産地消、働き方改革など様々な技術開発から、あらためて多くのことを気づかされました。(寄稿:高峰 茂 環境経営委員)

【共同求人委員会】 2022(2023春採用)活動キックオフ会

1月19日(水)

2023年春採用に向け22社が参画

1月19日(水)、共同求人委員会は2023年春採用活動のキックオフミーティングをオンラインで行いました。

辻共同求人委員長が活動計画について、まずは3月1日募集要項公開に向けてjobwayの登録を促し、2月中旬までに学校訪問を行い、各学校での個別説明会やキャリア授業、インターンシップの協力についてなど打合せをして進めていくことなどを報告しました。

その後、11月に星稜大学と共に行った共創インターン

シップについて、参加した(株)アース、ウエルド(株)、(株)スパークから内容について報告してもらいました。



次期活動参加企業は22社(jobway登録20社)の予定。(寄稿:井上 千夏 事務局員)

入会のお申込み・お問い合わせは

石川県中小企業家同友会事務局
Tel.076-255-2323

今月の表紙

元田 譲太郎 会員 東和商事(株) 取締役
(保険代理販売)

表紙写真提供:ヘアメイク:かなざわ・凜や 藤元澄代 会員

発行/石川県中小企業家同友会 〒920-0059 金沢市示野町南52 AKビル3階 tel.076-255-2323 fax.076-268-5656

明日へつなぐ。

中村FPコンサル

【本社】白山市湊町3-38
TEL.076-278-4847 FAX.076-278-4948
【金沢店】金沢市泉野町2-1-42-2

S N I P

076-262-3377
金沢市もりの里